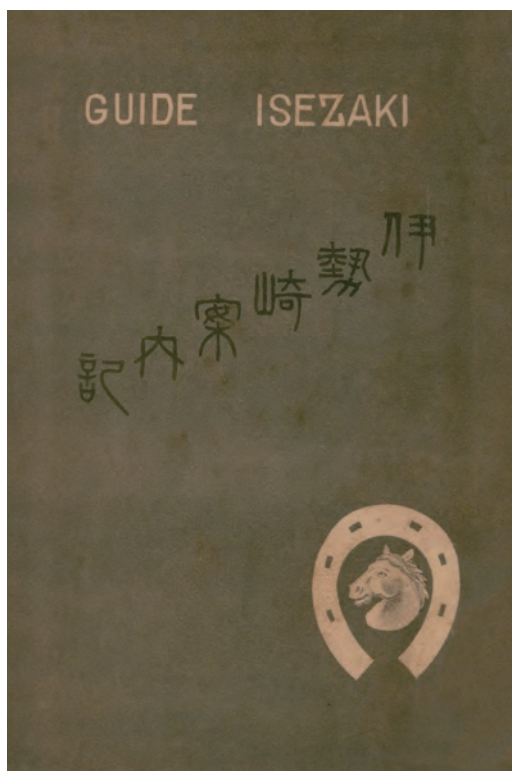


# 伊勢崎案内記

復刊版



群馬地域文化振興会

伊勢崎案内記



梁

在

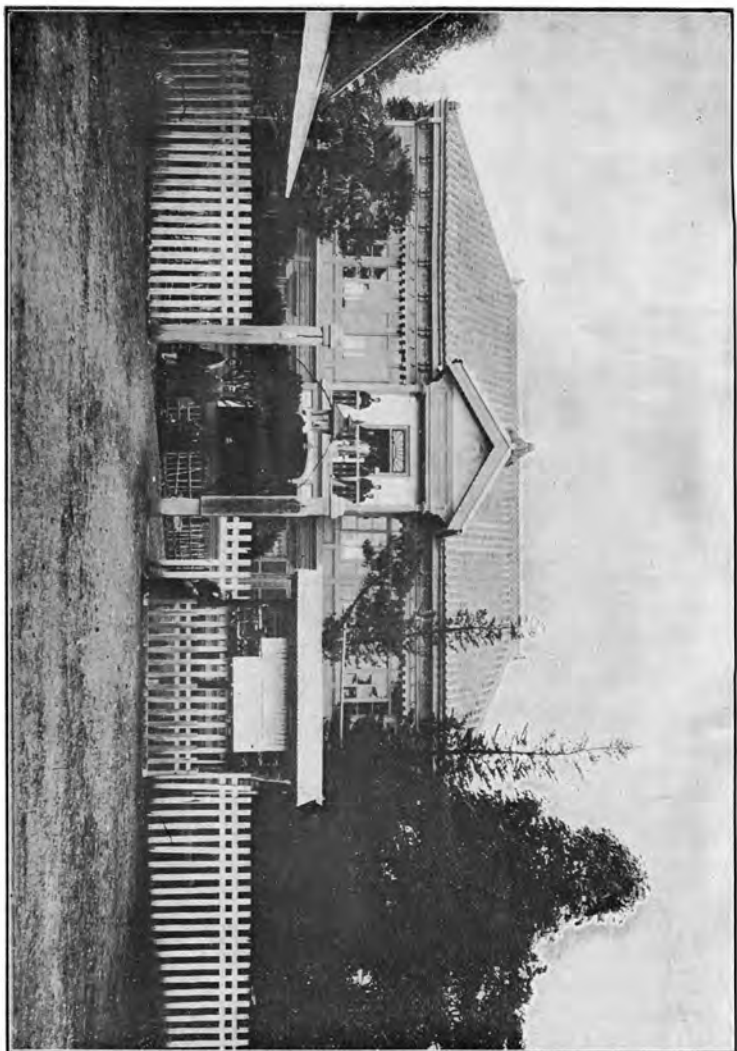
闻

富

源

田次





伊勢織物業同組事務所





群馬縣立工業學校

從來群馬縣立工業試驗場として使用  
せられたる建築物にして本年四月よ  
り在來の染織科目に更らに製絲科を  
加へ其設備亦間然する所なく中學程  
度の工業學校に組織を變更せられた  
るものなり





佐 波 郡 役 所

伊勢崎町字赤石にあり明治卅七年三月の新築に成るものにして洋風二層樓の宏麗なる建物なり樓上を郡會議事場に充つ廣瀬川の沿岸に臨める高所にあるを以て階前萬里自然の風光を簿書の推積裡に貪ることを得べし郡長を利根川孫六君とす



## 連 取 老 の 松

佐波郡宮郷村大字連取村菅原神社  
頭にあり俗稱笠松と云ふ其狀恰も笠  
を伏せたるに似たるを以てなり樹幹  
丈高からず枝梢鬱蒼蛟龍の蟠屈せる  
が如し南北十五間東西廿間蓋し珍奇  
なる名木と云ふべし享保年間に栽植  
すと傳ふ伊勢崎町より西約二十五丁  
少納言爲定卿の國歌あり

天満つる神や守らむ老の松

老て老せぬ影そあまねき

又高崎御歌所長近作の國風あり

老松の經にけむ千代は枝こごに  
つきたる杖の數にしるしも



伊勢崎公園内華藏寺沼畔の勝景

伊勢崎公園の設備未だ完成の域に達せざるも此の地や自然の風致に富み山あり水あり山は老松鬱蒼として幽禽常に清音を弄し水は碧潭老魚躍る清淑の氣磅礴として人を仙境に入るの感あらしむ

近年移植せし沼畔の櫻樹數百株漸く成木せるを以て春風蕾を破り淡紅染出すの時艶麗人を招くの風情あり伊勢崎停車場より北十五町にして達す